



改造アプリ

— 理想の女性に近えちやいませんか？ —

第13話

りむ

…だってよ
ホント
なんかなあ？





俺たちはいつも 競い合っている ライバルだった

不純な動機で始めた優も
メキメキと実力をつけ：
俺に並ぶ
水泳部のエースとなって



俺たちは時に支え合い
時に衝突する
良きライバルとして
水泳に打ち込んだ

しかし…そんな
青春の時間は
あっという間に過ぎ…

勝負の内容は
水泳での成功から…
男としての成功へと
移り変わった

すなわち…
「先に言葉を
送ったほうが勝つ」

それで
たいした結果も
残せずに…

俺ら
もう三十路
なんだが



お前：なんだ
その勝ち誇った
顔は：
まさか：
卒業した
ってのか！？
キャラそうな
顔に反して
女とまともに
話すことすら
できないお前が！？

ふふ心配するな
親友よ
決着はまだ
ついてないぜ

うん
うん

だが今日は
勝負を終わらせる
秘策を用意してきた

秀お前の
好きな女性の要素
いくつか挙げてみろ

は？
どうした
急に…

そうだな
やっぱり競泳水着だ
あのラインは
どの衣装より
官能的だしな

巨乳も
外せない…
大きいに越した
ことはないからな

…あとは献身的で
実はエロいことが
好きとか…
そういうキヤップが
あるといいよな
…行為のときも
リードしてほしい

スラスタ列拳
してんじやん

お前も水着
好きやな
ね！が



まあ…いい！
とにかく
これを見ろっ



これは…
アプリ？
初めて見るな

ふふ…こいつは
すごい力を
持ってたんだ

噂によれば
人間の外見を
自由に変えたり
精神を歪めて
従属させたり…

…使用には
負のエネルギーが
なんか
言ってたが…
どうやら俺はこれが
使えるみたいだ
万年DTTのが
効いたらしい

これを使えば
Hなことなんて
いくらでも
できるんだぜ!!

使うしか
ねーだろっ



そんなアプリが
…待てそれなら
勝負はどうなる



外見を自由に
変えられるって
言っただろ?

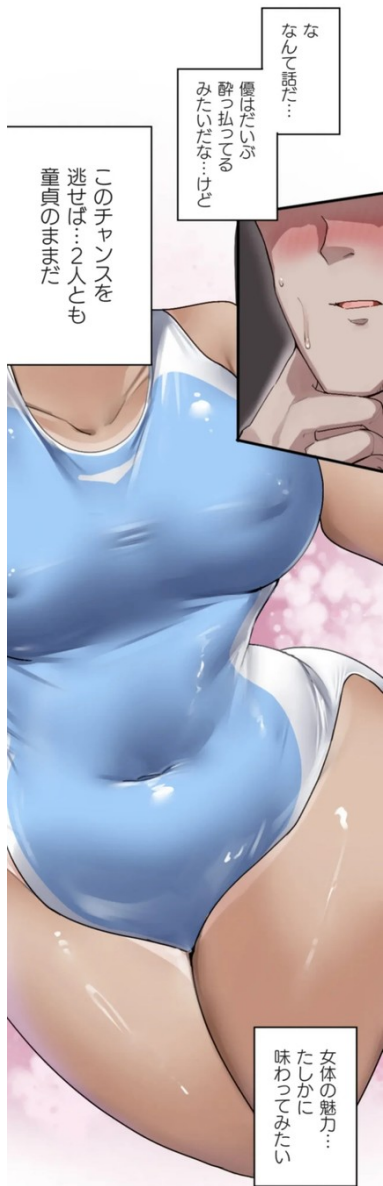
なら俺自身を
変えちまえばいい
…女のカラダによ

前々から
気になって
たんだ



そうすれば
ふたりとも
エッチな思い
できんだろ!?

画面の中の
こいつみたいだっ



なんて話た...

優はだいが
酔っ払ってる
みたいだな...けど

このチャンス
逃せば...2人とも
童貞のままだ

女体の魅力...
たしかに
味わってみたい

2人とも
おいしい思いました
ほうがいいか
なるよりは...





な…なんだ
この光？

選択した
素体をもとに
「女体への改変を
実行します

ブゥ…

おお…！
なんだか
未来だな

お…

身体と顔の
ベースを選択
してください



ほらお前が
決めていいぞ
俺は自分の願
見れないし

アッ
アッ

あ

ええ…
どれも美人
だけど…



じゃあ…
このコに
しようかな



おお！
ちよつと幼いけど
クソかわいいじゃん
学生だな



今から変身
すつからよ!



変更を
開始します





ほんっ



ユーザー
カスタマイズの
反映を開始します
アプリの近くから
動かしてください





バストサイズ
変更開始

ブクッ



ブクッ
ブクッ
ブクッ



はぁん



んやあ...

衣装の
反映を完了



自己認識と
記憶領域の
刷り込みを開始



改変が
終了しました



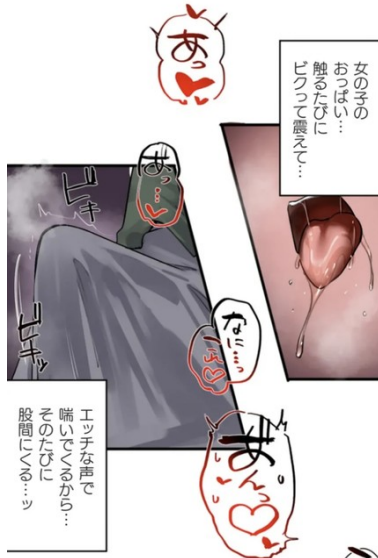
お

おじい











この大きさの
お尻をくっくる...

「私...なら
こう言う
のかな...♡」

「ねぇ...
さあさあ...
本番...♡」

「こんな...
AVのH位だと
思ってたけれど...」

「実際に
なんて...」

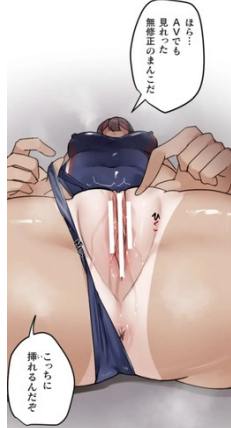


「はっ...私
こんな巨乳
濡れちゃってる...」

「その相手が
10年先の親友
だなんて...」

「水着の上からでも
わかるでしょ...♡」

「命...すらして
見せてやる
かな...」



「はっ...
AVでも
見れた
無修正のまんこだ...」

「こっちに
挿れるんだぞ...」



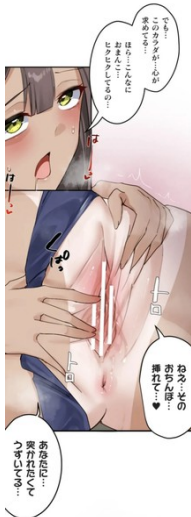
「...
これ...
女性の...
まんこ...」

「はっ...
出せよ...
お交受んの
見せて♡」

「はっ...
はっ...」

「はっ...」

よしっ!!









次はあなたも
味わって
みない…？

ニ
ー
…
♡

女に「改変」^{かえ}られる
快感を…♡